

笑ってごらん

第 628 号 H. 30. 7. 2 発行

～今日の格言～

Durch Leiden Freude.

(苦悩を突き抜ければ歓喜に至る)

ベートーベン



前号でも触れたが、ワールドカップサッカー一次リーグにおけるサムライジャパンの活躍に注目が集まっている。

初戦コロンビアに勝利し、2 戦目セネガルに引き分け、3 戦目ポーランドに敗戦。一次リーグ結果としては 2 位に日本とセネガルが同率で並んだが、試合中「警告」を受けた回数が少なかった日本が決勝トーナメントに進出が決定した。

通常、勝ち点が並んだ場合はリーグ 3 試合の得失点差で決まるものだが、今回はそれでも判断できなかったことから、今年度新規採用の「フェアプレーポイント」なる判断基準となつたらしい。

紙一重だったとはいえ、サムライジャパンは決勝トーナメント進出が決定した。

サッカーファンにとっては、まだまだ寝不足の日々が続きそうである。



梅雨時期はジメジメ湿度が高く、特に夏本番直前の今は体調管理が辛い。
何かの広報紙に、夏バテ対策として「らつきょう」が紹介されていた。漢字で書くと『辣蕪』。「辛辣な味のニラ」という意味らしい。加世田の特産物でもある。
栄養は豊富で、「フルクタン」という成分は脂肪の体内吸収を防ぎ、肥満を予防する働きがある。糖尿病や動脈硬化などの予防効果も。「アリシン」は疲労回復に。「ジアリルスルフィド」は癌や生活習慣病の予防が期待されるといふ。食物繊維量もゴボウの三倍以上。
甘酢漬けや塩漬けで暑い夏を乗り切ろう！

畑の薬 らつきょう

高校生のための文化講演会

22 日、作家：川上健一氏を迎え、上記の講演会が行われた。

これは南日本新聞社を通じて公益財団法人一ツ橋文芸教育振興会が主催して行う事業。毎年各県 2 校で講演会を実施しているらしい。

演題は『ほんとうに好きなことを見つけよう』。

氏は小さい頃野球を頑張っておられ、あまり勉強もしておらず、本を読むこともままならない状況。しかし、高校卒業後上京してから「カノジョ」の勧めで読書に耽るようになり、ついには小説を書いて応募することに。その作品が新人賞を受賞、一気に文筆業の道にはまり込んだらしい。

川上さんからは、「自分が予期していないことに出逢う不思議さ」・「好きだ！の一言で全てが変わる」・「自分を奮い立たせる言葉を持つ」・「人生には勇気が必要」・「やってみなければわからない」・「あなたも誰かの力になっている」・「自分を好きになる」など、たくさんのありがたいメッセージをいただいた。感謝！

